

株式会社ソフトフロント

2012年3月期 第2四半期決算説明資料

2011年11月2日

この資料に記載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「期待」、「計画」、「見込み」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものには限定されません。口頭または書面による見通し情報は、広く一般に開示されるほかの媒体にも含まれる可能性があります。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた当社の判断にもとづいています。実際の業績は、様々なリスクや不確実な見通しのみに全面的に依拠することはお控えいただけますようお願いします。



2012年3月期第2四半期業績の概要

取締役 財務・管理統括担当 佐藤健太郎

業績の概要

(単位：百万円)

	2011年3月期 第2四半期	2012年3月期 第2四半期	前年同期比 (%)	ご参考 2011年3月期 通期実績
売上高	301	355	118%	783
営業損益	△91	△77	—	10
経常損益	△91	△79	—	11
当期純損益	△92	△81	—	8

「Android」を用いた組込み機器開発受注が好調であったことなどにより売上高が前年同期から伸び、損益が改善。通期で黒字化を達成した前年よりも10M以上の改善であり、順調な折り返し。

「売上高」の状況

（単位：百万円）

	2011年3月期 第2四半期	2012年3月期 第2四半期	前年同期比 （増減額）	ご参考 2011年3月期 通期実績
売上高	301	355	54	783
ソフトウェア 販売	123	81	△41	308
受託開発	177	269	91	470
その他	0	4	4	4

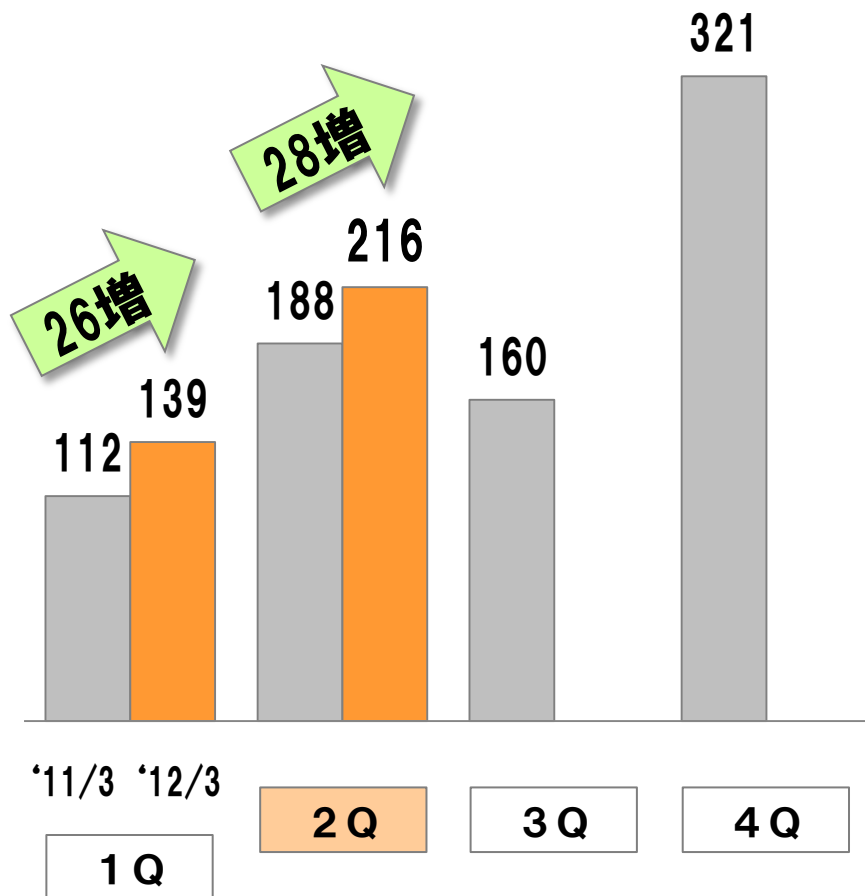
電力系システム・インテグレーション分野における製品需要が一服し、ソフトウェア販売が減少するも、継続的なライセンス収入は堅調。

「Android」系を中心に受託開発売上が大幅に増加。

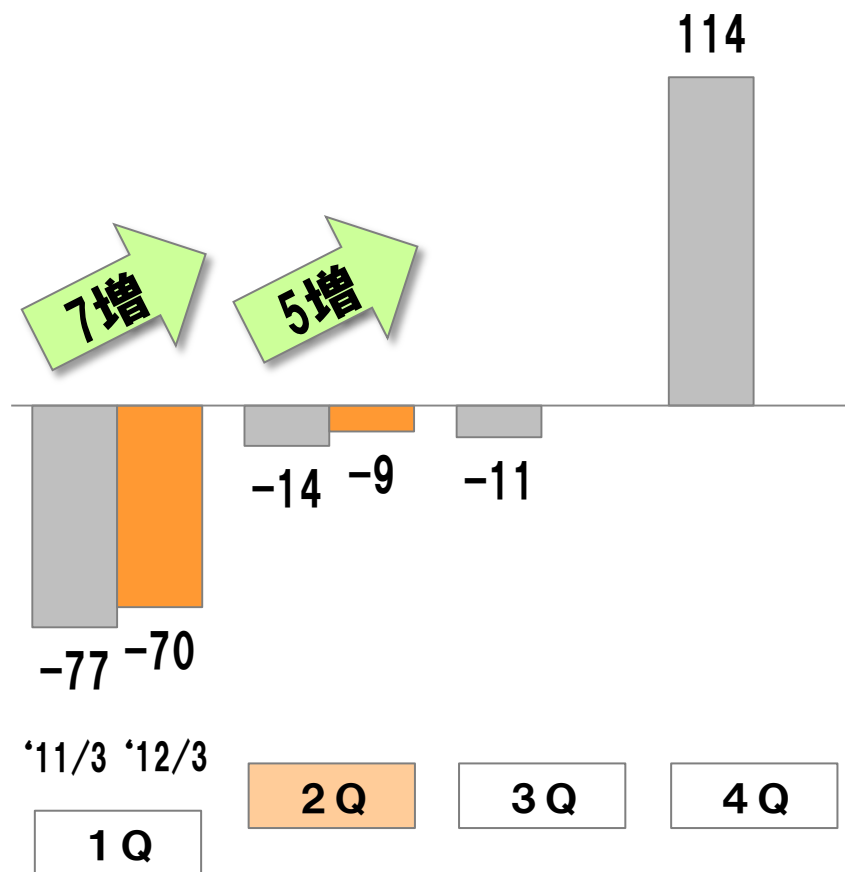
四半期業績推移

(単位：百万円)

売上高



経常損益



2012年3月期第2四半期累計：キャッシュ・フローの概要

（単位：百万円）

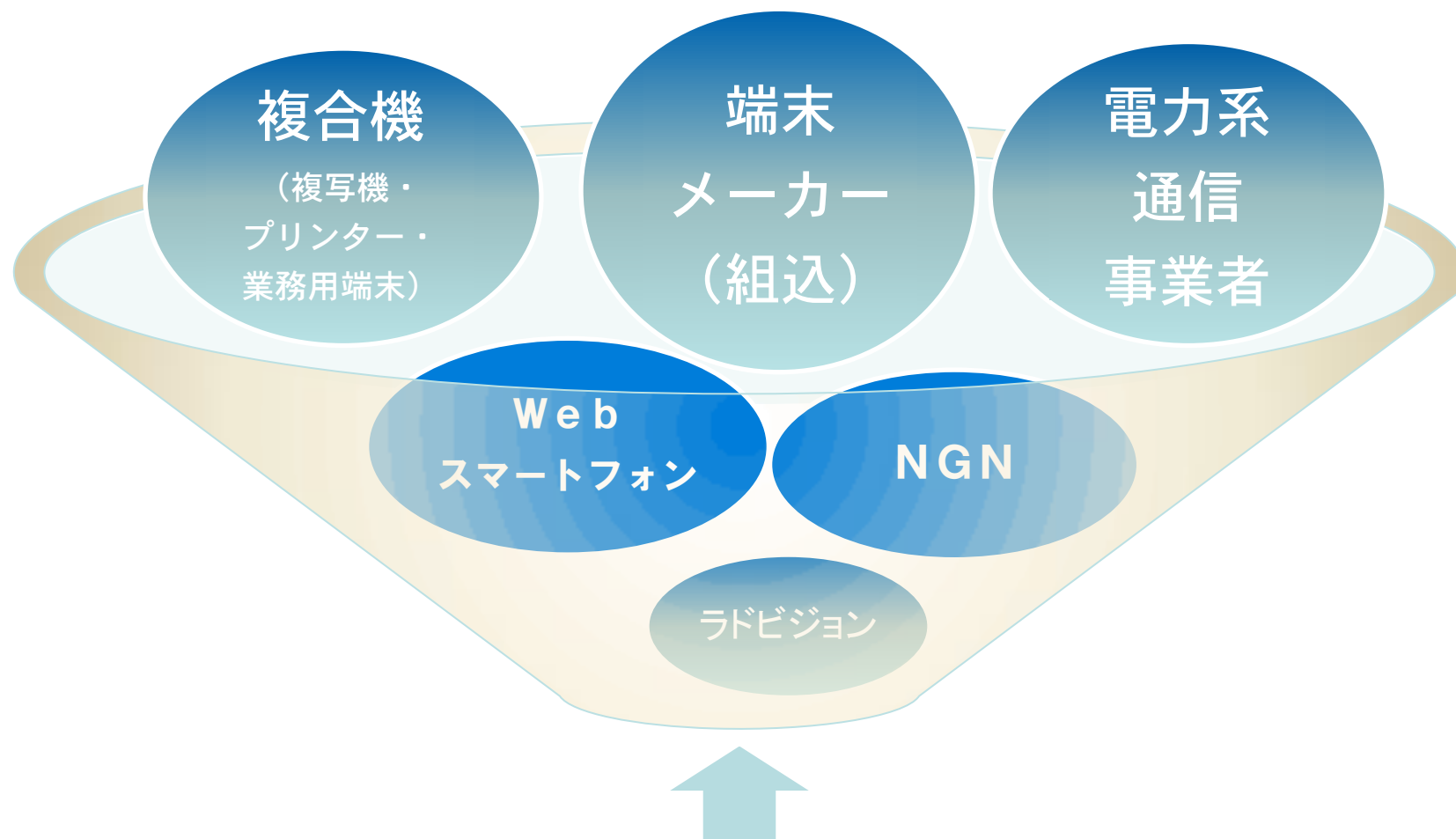
営業活動によるキャッシュ・フロー	32
税引前当期純利益	△79
減価償却費	33
売上債権の増減額（△増加）	102
仕入債務の増減額（△減少）	1
その他	△25
投資活動によるキャッシュ・フロー	△43
財務活動によるキャッシュ・フロー	1
現金及び現金同等物の増減額	△9
現金及び現金同等物の四半期末残高	284
フリー・キャッシュ・フロー	△10



事業展開について

代表取締役社長 阪口克彦

ソフトフロントが進める各事業分野



S I P を中心とした先端技術

収益の根幹となる分野

端末メーカー (組込)

- ・ 優れた相互接続性
- ・ 各通信事業者への接続実績
- ・ 多様な分野での採用実績



複合機 (複写機・プリンター ・ 業務用端末)

- ・ IP FAX通信規格の開発ノウハウ
- ・ NGN網への接続実績



電力系 通信事業者

- ・ 長年の取引による技術ノウハウ
- ・ システム構築実績



今後成長していく分野

NGN

- ・ NTTのフレッツ 光への接続ノウハウ
- ・ NTTグループとの協力関係



Web スマートフォン

- ・ 最先端のWEBテクノロジー
- ・ 基幹業務系システム開発、画像処理に強み

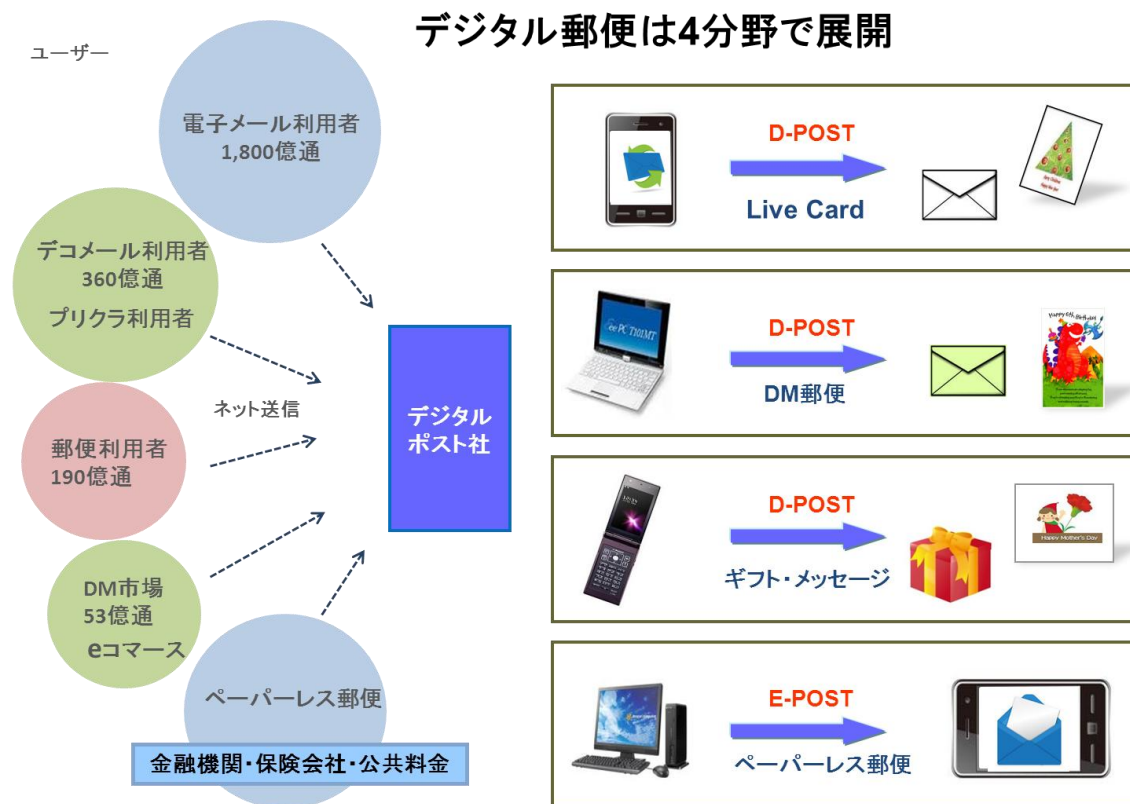


ラドビジョン



新たな取り組み — デジタル郵便事業 「LiveCard」

PC・スマホ等の端末から「投函」するイメージで、手紙やはがきが届く事業。

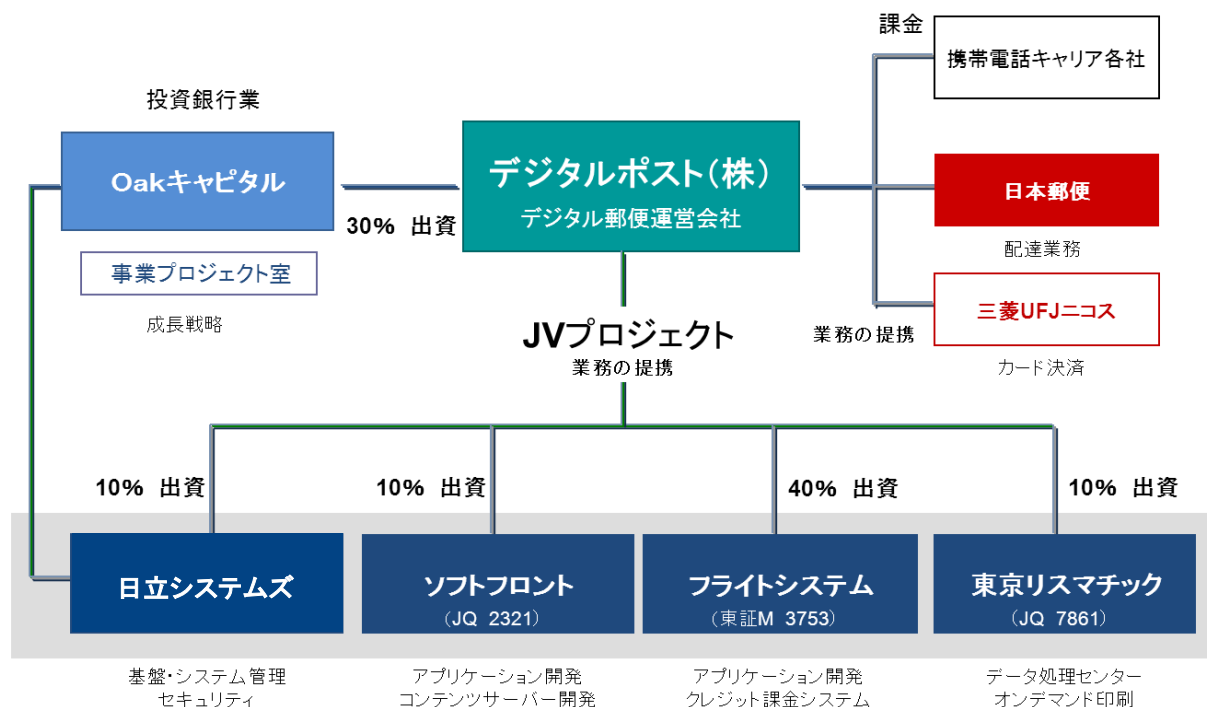


新たな取り組み — デジタル郵便事業 「LiveCard」



複数社の技術で共同事業展開

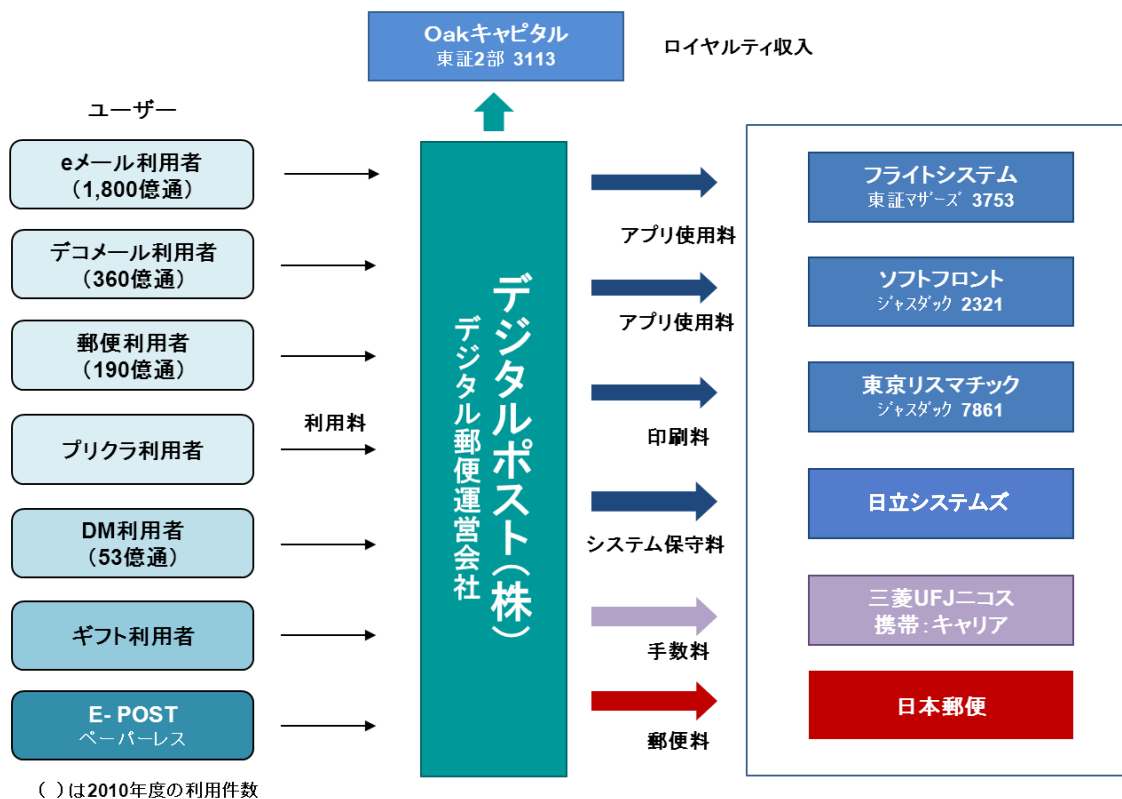
デジタルポスト株式会社の出資比率



新たな取り組み — デジタル郵便事業 「LiveCard」

本格的な業績への寄与は来期から

デジタル郵便事業収入の流れ





参 考 資 料



企業理念（＝私たちの存在意義）

技術を愛し、技術を提供することによって、社会変革の牽引役となり豊かな社会を実現すること

※ 社会環境の変化： ユビキタスネットワーク社会の実現

※ SIPを活用した end-to-end（人と人、機器と機器、人と機器）のネットワーク環境を実現

ビジョン

- ・ 当社SIP技術をデファクトスタンダードにする
- ・ ライセンスビジネスの成功

・ 社名	株式会社ソフトフロント
・ 上場市場	大阪証券取引所「JASDAQ」（2002年9月10日上場）
・ 証券コード	2321
・ 設立	1997年4月18日
・ 所在地	東京本社 東京都港区赤坂4丁目2-19 赤坂SHASTA・EAST 3F 札幌本社 札幌市中央区北9条西15丁目 札幌ITフロントビル 3F
・ 代表取締役	社長 阪口克彦
・ 従業員数	62名
・ 資本金	27億9,247万円
・ 決算月	3月
・ 事業内容	SIP、VoIP技術を核としたソフト開発環境の提供 および 技術支援、関連する受託開発・コンサルティング
・ URL	www.softfront.co.jp

（2011年3月31日現在）



「いつでも、どこでも、何でも、誰でもネットワークにつながるにより…」

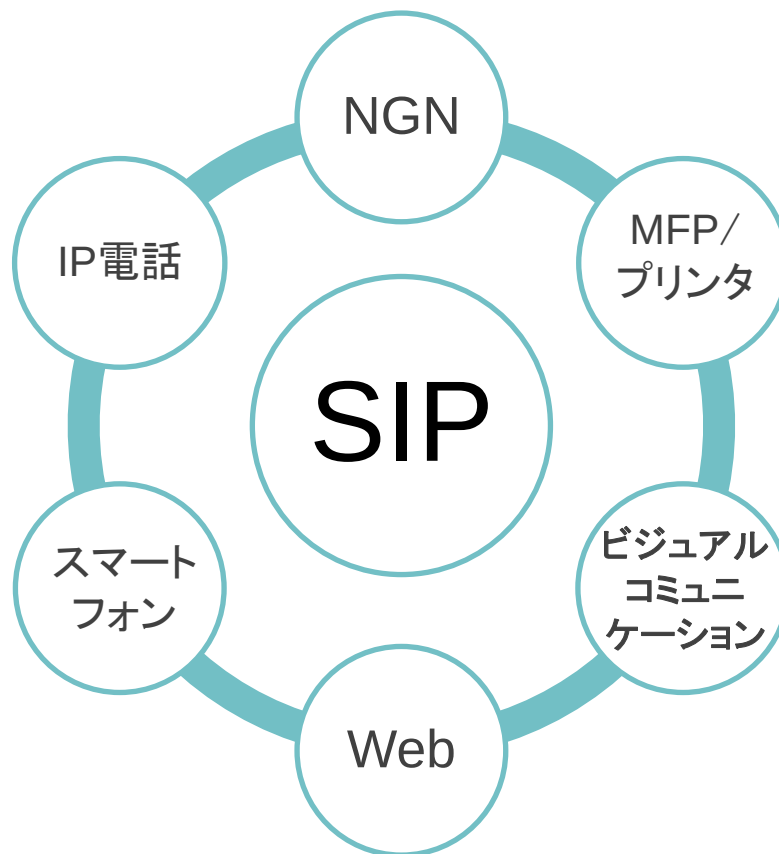
- (時には移動する)相手を探し出す。 ● 相手とつなぐ。
- (刻々変わる)相手の状態を知る。 ● 相手に自分の状態を知らせる。
- 何をどうやり取りするかを(その場で)決める。



SIPの役割

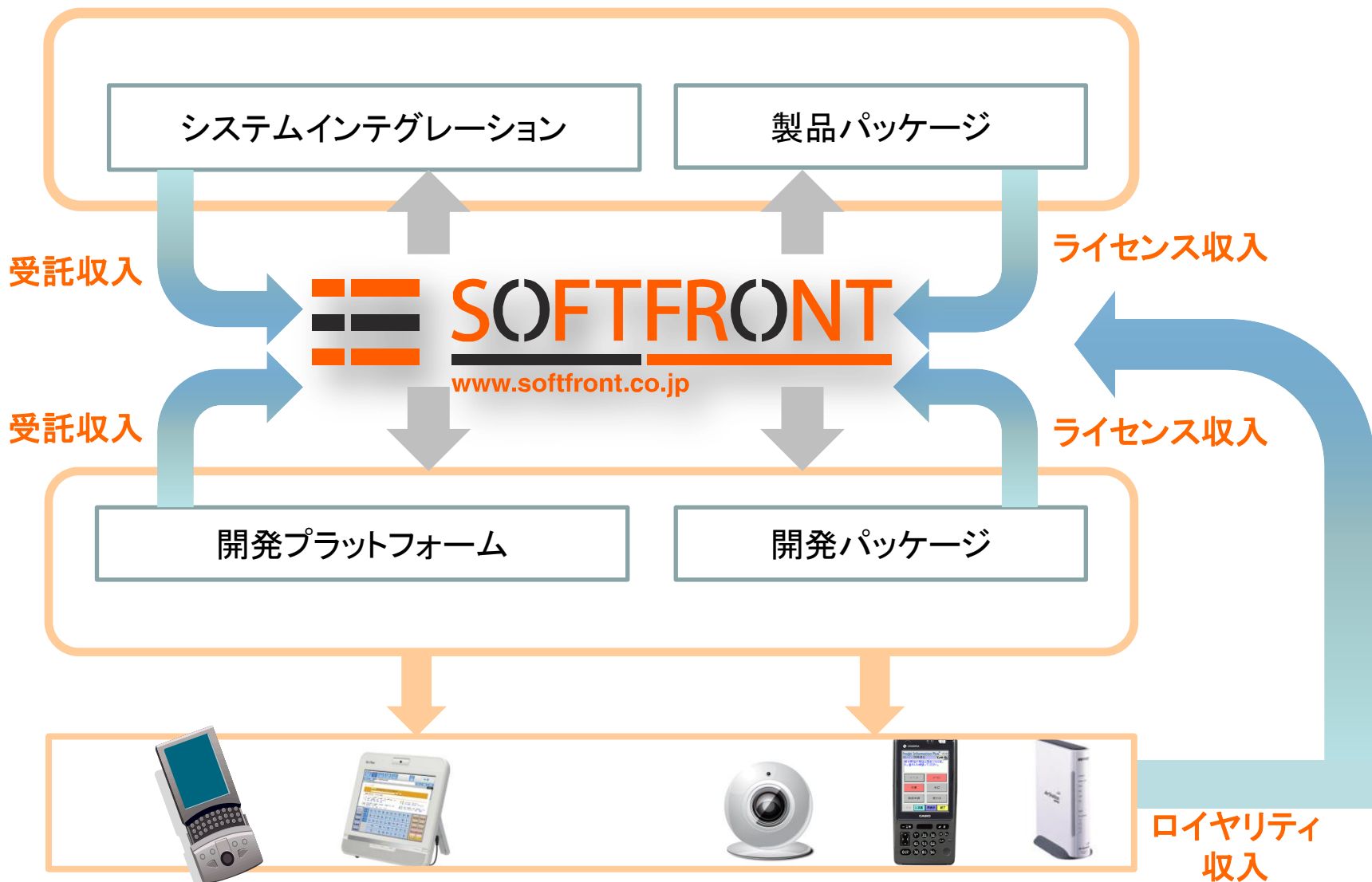
事業概要

**SIP、VoIP技術を核としたソフト開発環境の提供
および 技術支援、関連する受託開発・コンサルティング**





ビジネスフロー





主な取引先

電力系通信事業者等

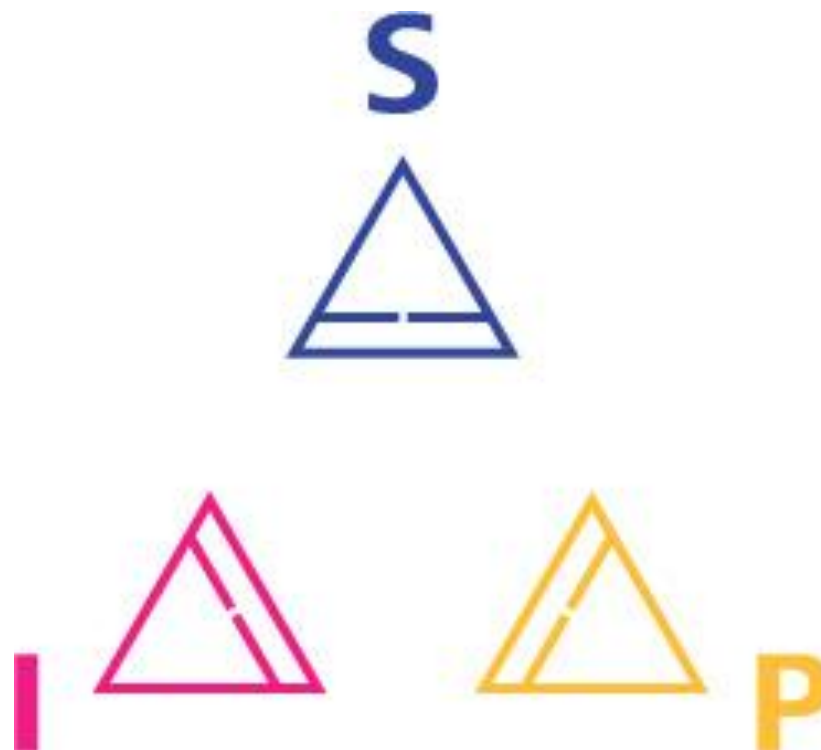
通信事業者等



各種メーカー等



SIP connects the future



ソフトフロントは SIP 技術を基に
社会変革の牽引役となり、豊かな社会を実現します